



24.G X形の切管挿し口を継ぎ輪に接続する場合は、G-L i n kを使用して良いですか？



切管挿し口をGX形の継ぎ輪受口に接合する場合は、基本的に通常の配管やせめ配管ではG-L i n kを使用して良いです。ただし、不同沈下が発生しやすい構造物との取り合い部や地震時に大きな地盤変状が発生する切土と盛土の境界部など、平常時あるいは地震時に地盤変状が集中するような場所では、適宜継ぎ輪を用いて地盤の想定変位量を吸収します。その場合、より継ぎ輪の機能を発揮できるように、G-L i n kを使用するのではなく、1種管を切管して挿し口リングを取付け、これを使用して下さい。



印刷